

第4号

2004  
7.1

大館市・田代町合併協議会だより

# おおだて・たしろ

みんなで考えよう私たちの未来



TASHIRO

ODATE

## 比内町が合併協に 参加の申込み



# 比内町の加入申込みについて



第5回合併協議会が平成16年6月15日(火)大館広域交流センターで開催されました。

第5回合併協議会において、報告第7号として比内町の合併協議会への加入申込みについて報告があり、大館市、比内町及び田代町の各市町議会に、比内町の加入について議決を依頼することで了承されました。

比内町では去る5月23日、大館市と田代町との合併を問う住民投票が実施され、その結果と6月8日に開催された比内町議会での合併協議会加入決議を踏まえて、同日、本合併協議会への加入申込みがありました。

この申込みを受け、大館市と田代町では、6月10日に議会の全員協議会が開催され、議会に報告されました。

また、翌11日には、合併協議に関する協定書が大館市、比内町、田代町の3市町間で取り交わされ、本合併協議会でこれまで既決定した項目については再協議せず、比内町が追認することで確認されました。

その後、1市2町の各議会で、比内町の加入について議会の議決がなされ、比内町の協議会加入が正式に決定しています。

今後は、7月6日に予定されている第6回合併協議会を皮切りに1市2町による協議が始まることになります。



## 比内町のこれまでの経緯

年 月 日	内 容
15.7.14	大館市、比内町、田代町及び小坂町が、1市3町で任意合併協議会を設置
15.11.12	比内町で「市町村合併に関する町民意向調査」の結果が発表され、大館市、田代町及び小坂町と合併することについて反対が有効数の過半数を超える。 調査対象者数 10,178 回答総数 8,466 回答率 83.18% 有効数 8,385 無効 81 賛成 2,918(34.80%) 反対 4,204(50.14%) わからない 1,263(15.06%) (調査期間11月4日～11月10日)
15.12.26	比内町が小坂町とともに、大館市・比内町・田代町・小坂町任意合併協議会を退会
16.5.23	「比内の合併について町民の意思を問う住民投票」が実施され即日開票の結果、大館市、田代町との合併に賛成が有効投票数の過半数を越える。 投票資格者数 9,932 投票者数 6,777 投票率 68.23% 投票総数 6,774 有効投票数 6,714 無効投票数 60 「賛成」が3,380(50.34%) 「反対」が3,334(49.66%)
16.6.8	比内町の6月定例議会において、議員発議による「大館市・田代町合併協議会へ遅滞なく参加を促す決議」が賛成多数により可決される。 比内町長が、大館市長、田代町長及び大館市・田代町合併協議会会長に対して、合併協議会への加入申込み
16.6.11	大館市長、比内町長及び田代町長が「合併協議に関する協定書」を締結。

議会の議員の定数及び任期の取扱いについて

本案件のうち、合併後最初(平成19年4月)の一般選挙時の取扱いについては第4回協議会から継続協議となっていました。比内町の加入についての各市町議会の議決を待つということで、第5回協議会においても、次回へ継続協議となりました。

なお、これまでの協議会で既に確認されている任期と議員報酬については、比内町が加入しても再協議はせず、任期については在任特例を適用し、議員報酬については両市町とも現行の報酬額を適用することになります。

平成15年度  
歳入歳出決算について

第5回協議会において、平成15年度大館市・田代町合併協議会歳入歳出決算について報告がありました。また、浅野監査委員からは5月25日に実施された監査の結果報告があり、処理が適正であることが認められました。



第5回合併協議会協議案件  
平成16年6月15日

報告事項  
報告第6号

平成15年度大館市・田代町合併協議会歳入歳出決算について

報告第7号

比内町の加入申込みについて

協議事項  
協議案第12号

議会の議員の定数及び任期の取扱いについて  
(継続協議)

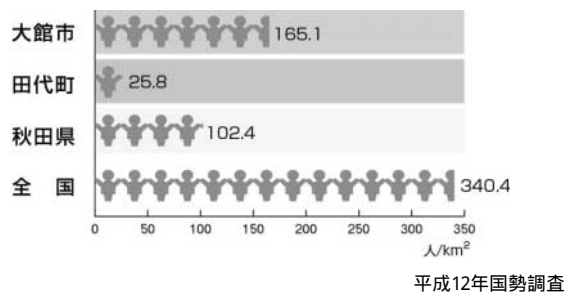
ホームページから抜粋

# わたしたちのまちってどんなところ

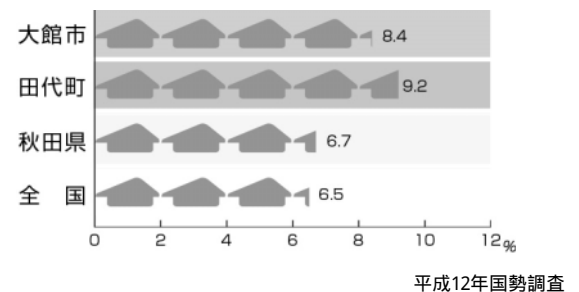
わたしたちが住んでいる大館市・田代町はどんなまちでしょうか？ 大館市・田代町合併協議会ホームページに掲載されているグラフから一部抜粋して紹介します。

なお、データは「わがまちむら100の指標」(秋田県企画振興部統計課編集、秋田県統計協会 平成15年3月発行)を利用しています。

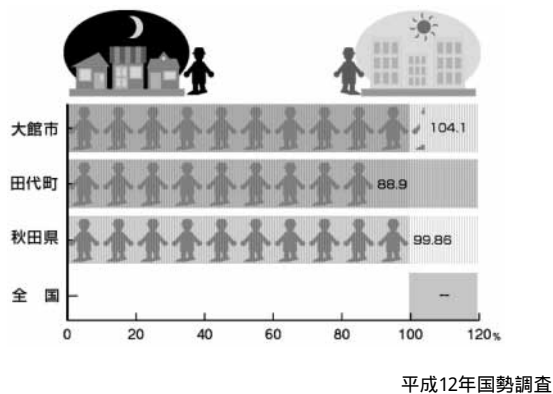
## 1 人口密度



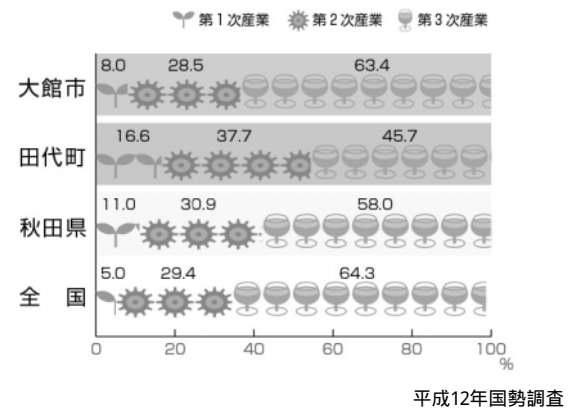
## 2 高齢単身世帯割合



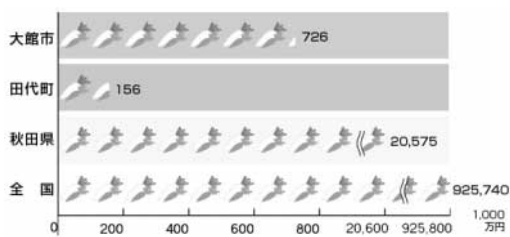
## 3 昼夜間人口の比率



## 4 第1次・第2次・第3次産業別就業者割合

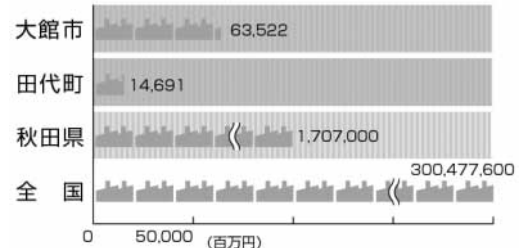


## 5 農業産出額



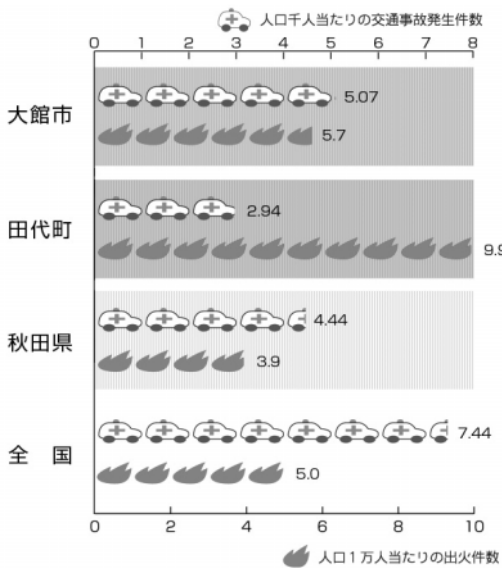
秋田農林水産統計年報(平成12~13年)、2000年世界農林業センサス

## 6 工業出荷額



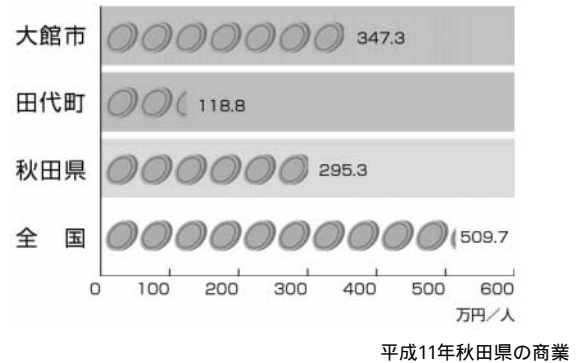
平成12年秋田県の工業

## 9 交通事故発生件数、出火率



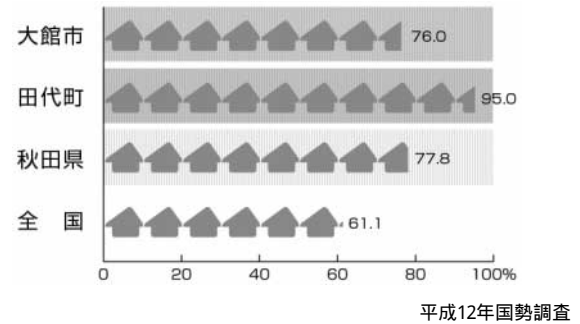
平成13年交通統計、平成14年版消防防災年報(平成13年火災)

## 7 商業販売額(人口1人当たり年間商品販売額)



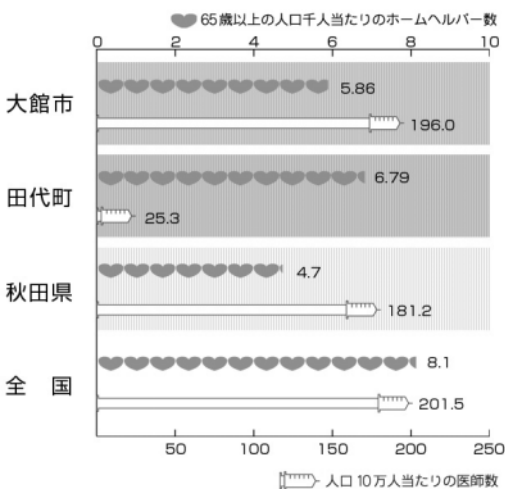
平成11年秋田県の商業

## 8 持ち家比率



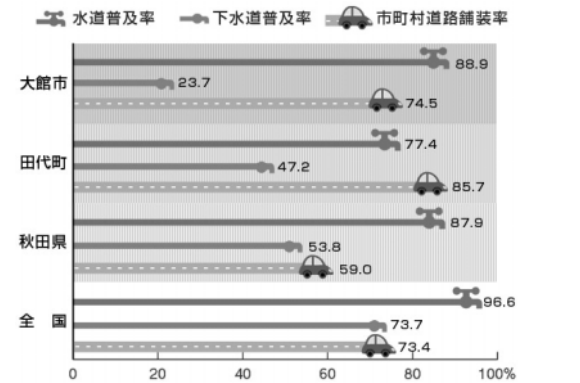
平成12年国勢調査

## 10 ホームヘルパー数、医師数



秋田県長寿社会課介護保険班(平成14年4月現在)厚生省統計情報部医師・歯科医師・薬剤師調査(平成12年12月31日)

## 11 水道普及率、公共下水道整備率、市町村道路舗装率



秋田県水道施設現況調査(平成13年3月31日現在)平成14年版環境白書(平成14年3月31日現在 秋田県)道路現況調査(平成14年4月1日現在)

## 注 釈

2. 高齢単身割合: 65歳以上の1人世帯の割合
3. 昼夜人口の比率: 常住人口(夜間人口)100人当たりの昼間人口。100を超える場合は通学、通勤人口の流入超過、100を下回る場合は流出超過を示す。
5. 農業産出額: 耕種、養蚕及び畜産等の農業生産によって得られた農産物とこれらを原料とする加工農産物に区分し、それらの生産量を推計し、農家の庭先における1カ年の販売実効価格を乗じて得られた額をいう。農産物の生産数量は中間生産物を控除して求め、加工農産物の生産数量は販売量と家計消費を合計して求める。

# 合併協定項目の調整状況

平成16年6月15日現在

分類	No	設 定 項 目	提案	調 整 状 況
A 群	1	合併の方式		確認(4/9第2回協議会)
	2	合併の期日		確認(4/9第2回協議会)
	3	新市の名称		確認(4/9第2回協議会)
	4	新市の事務所の位置		確認(4/9第2回協議会)
B 群	5	財産の取扱い		
	6	事務組織及び機構の取扱い (本庁組織、出先機関、 附属機関、地域審議会)		
	7	農業委員会の委員の定数 及び任期の取扱い		確認 (5/17第4回協議会)
C 群	8	地方税の取扱い		
	9	一般職の職員の身分の取扱い		
	10	特別職の身分の取扱い		
	11	条例、規則等の取扱い		確認(4/28第3回協議会)
D 群	12	議会の議員の定数及び 任期の取扱い		一部継続協議
	13	一部事務組合等の取扱い (一部事務組合、協議会、 公社、第三セクター)		
	14	使用料、手数料等の取扱い		
E 群	15	公共的団体等の取扱い		
	16	補助金、交付金等の取扱い		
	17	町名、字名の取扱い		
	18	慣行の取扱い (市章、花、木、歌、 憲章・宣言、行事)		
F 群	19	国民健康保険事業の取扱い		
	20	介護保険事業の取扱い		
	21	消防団の取扱い		
	22	行政区の取扱い		
G 群	23	各種事業の取扱い		
	1	男女共同参画事業		
	2	国際交流事業		
	3	電算システム事業		確認(4/28第3回協議会)
	4	広報広聴関係事業		
	5	納税関係事業		
	6	消防防災関係事業		
	7	交通関係事業		
	8	窓口業務		
	9	保健衛生事業		
	10	病院、診療所		
	11	休日、夜間、救急診療		

分類	No	設 定 項 目	提案	調 整 状 況
H 群	23	12 障害者福祉事業		
		13 高齢者福祉事業		
		14 児童福祉事業		
		15 保育事業		
		16 生活保護事業		
		17 その他福祉事業		
I 群	23	18 健康づくり事業		
		19 ごみ収集運搬業務		
		20 環境対策事業		
		21 農林水産関係事業		
		22 商工、観光関係事業		
		23 建設関係事業		
J 群	23	24 上水道、下水道事業		
		25 公立学校(園)の通学区		
		26 学校教育事業		
		27 文化振興事業		
		28 コミュニティ施策		
		29 社会教育(生涯学習)事業		
		30 社会福祉協議会		
		31 その他の事業		
	24	新市建設計画		

合併協定項目の調整は次の順番で進められています。

分科会で協議・調整

専門部会で協議・調整

幹事会で協議・調整

合併協議会へ案件を提案

合併協議会で協議・調整

合併協議会で確認



# ハチとタケノコ姫



大館市の特産品といえば「大館曲げわっぱ」と「秋田杉樽桶」が、まずあげられます。せ場の素材、秋田杉を生かした工芸品で、曲げわっぱは昭和55年に、樽桶は昭和59年に国の伝統的工芸品に指定されました。



大館曲げわっぱ



秋田杉樽桶

田代町でも曲げわっぱや樺細工、田代こけしなどの木製工芸品が作られています。

伝統の技と木のぬくもりが魅力だよ。曲げわっぱは、古くからあった盆や盛り器、弁当に加え、酒器やコーヒーカップなどの新しい形が生まれています。

新しい特産品といえば、田代町のニューブランド「たしろ白神」ブランドがあります。せ場産品のキウイフルーツや天然の根曲がりタケノコなどを独自の製法で加工し、製品化したものなの。せ場の素材を生かした特産品を開発しようと新たな発想で取り組んでいます。



白神山地牛乳

たけのこ缶詰



キウイドリンク

キウイフルーツワイン

## 大館市 主な特産品

- 大館曲げわっぱ
- 秋田杉樽桶
- 中山そば
- 比内地鶏くんせい
- 地酒

.....など

## 田代町 主な特産品

- 樺細工
- 曲げわっぱ
- 「たしろ白神」ブランド

(キウイフルーツワイン、キウイフルーツドリンク、根曲がりたけのこ缶詰、白神山地牛乳

.....など

## 【数字でみる新市の姿】

道路の長さ(実延長)は、国道、県道、市・町道を合わせ大館市が697.448km、田代町が127.218kmで、計824.666kmとなります。これを直線にすると、およそ大館から兵庫県の淡路島まで達するほどの長さに相当します。

※参考資料/秋田県道路現況調査(平成15年4月1日現在)

長さ  
824km



9  
2  
51

# 連心一望

ODATE

TASHIRO

大館、田代の四季折々の風景などを写真で紹介します。



アヤメの花の咲く頃(大館市釈迦内)

●撮影/小坂 恵孝さん(大館市相染沢中岱)



赤倉滝(田代町岩瀬沢)  
●撮影/高坂 正三さん(田代町岩瀬字谷地の平)

## ホームページが公開されています。

協議会資料は全て公開されております。  
協議案、会議録、協議会日程、これまでの経過等、ホームページでご覧になれます。また、ご意見、ご提案をお寄せいただくこともできますのでご利用ください。

<http://odate-tashiro.jp>



### お知らせ

## 第6回大館市・田代町合併協議会

と き：平成16年7月6日(火) 午後1時30分～  
ばしょ：田代町総合開発センター2階 集会室

合併協議会の会議はどなたでも傍聴できます。会議開始30分前から受付しておりますので、直接会場へおいでください。都合により日時、場所等が変更になることもありますので、ホームページ等で最新の情報をご確認ください。

大館市・田代町合併協議会事務局

〒017-8555 秋田県大館市字中城20番地(大館市役所内)  
TEL.0186-49-3111(代) FAX.0186-43-9931  
info@odate-tashiro.jp <http://odate-tashiro.jp>